

小川赤十字病院 精神科デイケアセンターソレイユ

餅つき大会を実施しました

デイケアセンターソレイユでは、1月12日(木)に餅つき大会を行いました。当日は、みんなで力をあわせてお餅をつきます。慣れていないのはお互い様。やりたい人はどんどん手を出して、ちょっとした失敗は「大丈夫!」と言うのがソレイユ流ですからみんなの笑顔が輝いています。そしてみんなの気持ちのような真っ白でふわふわのお餅が出来ました。メニューは、からみ、あんころ、大福、納豆、きなこ、雑煮です。白菜のおしんこも作りました。各自好きな味を選んで盛り付けておなかいっぱい食べました。午後はビデオ鑑賞を楽しんだ後、片づけまできちんと行います。デイケアセンターソレイユでは、ひとりひとりが自分の体力に応じて動き、疲れたらきちんと休むことも大切に日々活動しています。



息を合わせて「せーの」

小川赤十字病院 医療連携室

『けやき医療連携懇話会』を開催しました

当院では、平成16年3月から地域の医療機関との連携を深めることを目的に、当院の職員と近隣の医療機関の先生方や介護施設職員の方にも参加していただき、『けやき医療連携懇話会』を行っています。

この会は、医師会の先生方に顧問・世話人になっていただき、当院の医療連携室が事務局を担当しています。

去る2月7日(火)に、第19回目を開催いたしました。今回は認知症をテーマに、「医療と介護の連携について」ケアマネ協会の会長兼クリニックの院長先生にお話しいただきました。また特別講演として、大学の教授をお招きし講演していただきました。ここ数回はケアマネ協会や介護施設の職員も参加していただいておりますが、今回のテーマはとても身近な問題であり、大変積極的に参加していただき、120名を超える大盛況な会となりました。講演会後の情報交換会も、講師の先生を囲み、日頃、顔を合わせる機会のない職種の人と直接会い、活発な意見交換ができました。

この会は医師だけでなくケアマネ、コメディカル、看護師、事務員が参加し、生のご意見が伺える大変貴重な場でもあります。回を重ねるごとに、お互い顔も覚え、本音で語らえるようになり、スムーズな連携がとれるようになりました。年2回のペースで開催しており、冬は町民会館を使用、夏は当院の会議室を使用し、情報交換会も行っています。

この会も今年の夏で、記念すべき20回目を迎えます。毎回参加人数も増えており、20回目は町民会館の大ホールで開催したいという案も出ています。これまで以上に内容を充実させ、地域医療に貢献できる会に発展していくことを願っております。

